

健康生活学部健康栄養学科実務経験教員科目一覧（2025年度開講科目）

No	教員名	科目名	教員の実務経験と授業科目との関連	分野	学年	前後期区分	単位数
1	平林 義章	解剖生理学Ⅰ	臨床検査技師としての実務経験を有しており、人体解剖等の実務経験を解剖生理学の人体の構造の理解に役立てた教育を実践している。	専門教育科目	1年	後期	2
2	平林 義章	解剖生理学Ⅱ	臨床検査技師としての実務経験を有しており、人体解剖等の実務経験を解剖生理学の人体の機能の理解に役立てた教育を実践している。	専門教育科目	2年	前期	2
3	平林 義章	解剖生理学実験Ⅰ	臨床検査技師・助手・講師として医学部解剖学講座で、23年間人体組織標本作製や医学部学生への肉眼解剖学、顕微解剖学等の講義実習を行ってきた。	専門教育科目	2年	前期	1
4	平林 義章	解剖生理学実験Ⅱ	臨床検査技師としての実務経験を有しており、解剖生理学実験Ⅱで行う心電図、肺機能測定、血液検査などの実験を行う折、実験の指導、検査結果の考察と理解に役立てた教育を実践している。	専門教育科目	2年	後期	1
5	岡田 有司	臨床栄養管理実習Ⅰ	医療機関において給食管理業務、NST directorなど20年の実務経験を有する教員が当該科目を担当する。	専門教育科目	2年	後期	1
6	岡田 有司	臨床栄養管理実習Ⅱ	医療機関においてNST directorなど20年の実務経験を有する教員が当該科目を担当する。	専門教育科目	3年	前期	1
7	加藤 清子	栄養教育論Ⅲ	この授業を担当する教員は、医学部付属病院において健康・栄養教育を実践してきた経歴を持つ教員である。実務経験に基づき、到達目標に記載した知識・技術を習得し、対象者に向き合う心構え・態度を身に付けられるようにこの授業は実施する。	専門教育科目	2年	後期	2

No	教員名	科目名	教員の実務経験と授業科目との関連	分野	学年	前後期区分	単位数
8	加藤 清子	カウンセリング実習	この授業を担当する教員は、医学部付属病院において健康・栄養教育を実践してきた経歴を持つ教員である。実務経験に基づき、到達目標に記載した知識・技術を習得し、対象者に向き合う心構え・態度を身に付けられるようにこの授業は実施する。	専門教育科目	3年	後期	1
9	加藤 清子	臨床栄養管理論Ⅰ	この授業を担当する教員は、医学部付属病院において健康・栄養教育を実践してきた経歴を持つ教員である。実務経験に基づき、到達目標に記載した知識・技術を習得し、対象者に向き合う心構え・態度を身に付けられるようにこの授業は実施する。	専門教育科目	3年	前期	2
10	加藤 清子	臨床栄養管理論Ⅱ	この授業を担当する教員は、医学部付属病院において健康・栄養教育を実践してきた経歴を持つ教員である。実務経験に基づき、到達目標に記載した知識・技術を習得し、対象者に向き合う心構え・態度を身に付けられるようにこの授業は実施する。	専門教育科目	3年	後期	2
11	石川 豊美	給食経営管理学	事業所給食に関する実務経験を有しており、その実務経験を本授業科目の給食の運営および経営管理の内容に生かした実践的な教育を実施している。	専門教育科目	2年	後期	2
12	石川 豊美	給食実務論	事業所給食に関する実務経験を有しており、その実務経験を本授業科目の給食の運営および経営管理の内容に生かした実践的な教育を実施している。	専門教育科目	2年	前期	2
13	石川 豊美	給食経営管理実習Ⅰ	事業所給食に関する実務経験を有しており、その実務経験を本授業科目の給食の運営および経営管理の内容に生かした実践的な教育を実施している。	専門教育科目	2年	後期	1

No	教員名	科目名	教員の実務経験と授業科目との関連	分野	学年	前後期区分	単位数
14	高橋 圭	ライフステージ栄養学Ⅰ	病院における栄養管理業務の実務経験を有しており、その実務経験を本授業科目において管理栄養士としての役割、栄養評価・栄養診断を行うための検査・測定・調査項目の特徴について、卒後の栄養管理業務にも対応した実践的な教育を実施している。	専門教育科目	1年	後期	2
15	高橋 圭	ライフステージ栄養学Ⅱ	病院における栄養管理業務の実務経験を有しており、その実務経験を本授業科目において妊娠期・乳児期・幼児期各時期での栄養管理方法や対応方法、アレルギー対応方法など卒後の栄養管理業務にも対応した実践的な教育を実施している。	専門教育科目	2年	前期	2
16	高橋 圭	ライフステージ栄養学実習	病院における栄養管理業務の実務経験を有しており、その実務経験を本授業科目において管理栄養士としての役割、栄養評価・栄養診断を行うための検査・測定・調査項目の特徴について、卒後の栄養管理業務にも対応した実践的な教育を実施している。	専門教育科目	3年	前期	1

合計単位数

25単位

健康生活学部フードビジネス学科実務経験教員科目一覧（2025年度開講科目）

No	教員名	科目名	教員の実務経験と授業科目との関連	分野	学年	前後期区分	単位数
1	河木 智規	フードサービス論Ⅰ	フードサービス企業で40年間、店舗の実務・スーパーバイジング経験から店舗開発の立地選定や投資収益管理、フランチャイズ提携の可否判断等幅広い経験をもとにし、本授業科目の業界全体の理解から実務ツールを使った実践的なマネジメント教育を実施している。	専門教育科目	2年	前期	2
2	河木 智規	チェーンストアシステム	チェーンストア志向企業で40年間、店舗の実務経験から40店舗を超す新店開発実績、チェーン化のための仕組みづくり等幅広い経験をもとにし、本授業科目のチェーンストアの特徴や仕組み、生み出されたPB商品を手に取り、実践的に理解する教育を実施している。	専門教育科目	3年	後期	2
3	河木 智規	ホスピタリティ論	フードサービス企業で40年超の実務経験の中でも、従業員教育の中で「ホスピタリティ・マネジメント」に重きを置いて指導をしてきた。現在は「ホスピタリティ教育学会」で理事を務めながら、活動を進めている。	専門教育科目	2年	前期	2
4	木村 亮介	デザイン基礎	PCによるデザイン制作（ポスター、カタログ、WEB etc...）に関する実務経験を有しており、その実務経験を本授業科目でのAdobe Illustratorを使ったデザイン実制作では、初歩的な取り扱いから実務で活かすことのできる応用操作の教育を実施している。	専門教育科目	1年	前期	2
5	木村 亮介	パッケージデザイン	食品パッケージデザインおよびブランディング〜ロゴデザインに関する実務経験を有しており、その実務経験を本授業科目では、デザイン制作における色彩計画〜パリエーション展開及び企画制作など、実践的な教育に展開実施している。	専門教育科目	2年	前期	2

No	教員名	科目名	教員の実務経験と授業科目との関連	分野	学年	前後期区分	単位数
6	木村 亮介	食とデザインⅡ	食品パッケージデザインおよびブランディング～ロゴデザイン、WEB、アプリやシステム、撮影と動画制作、イベント企画運営までに関する実務経験を有しており、その実務経験と最新の知識をもとに本授業科目の設計や制作課題等を展開し、実務で活かすことのできる応用教育を実施する。	専門教育科目	3年	前期	2
7	木村 亮介	芸術	企業における美術製作に関する実務経験を有しており、その実務経験を、本授業科目では「作品というものの多様性」また「作品制作のモチベーション」という観点から指導することで、作品制作における実践的な教育として実施している。	基礎教育科目	1年	後期	2
8	小川 博司	製菓実習	洋菓子店のオーナーシェフとしての実務経験を有している。実務経験をもとに本授業『製菓実習』における洋菓子製造の技法、知識、製菓機器の取り扱い方について、実践的な教育を行っている。	専門教育科目	3年	前期	1
9	渡邊 正樹	マーケティング論	食品メーカー在籍14年の経歴を持ち、その経験から、マーケティングに関連する様々な課題についてより実践的な解説を行っていきます。	専門教育科目	2年	前期	2
10	渡邊 正樹	リスクマネジメント	食品メーカー在籍14年の経歴を持ち、ビジネスの現場に存在する様々なリスクに対処してきた経験から、リスクマネジメントに関連する様々な課題についてより実践的な解説を行う。	専門教育科目	3年	前期	2
11	渡邊 正樹	広告論	食品メーカー在籍14年の経歴を持ち、そのうち4年間はブランド・マネジメント部に所属。その経験から、ブランドに関連する様々な課題についてより実践的な解説を行う。	専門教育科目	2年	後期	2
12	渡邊 正樹	商品開発	食品メーカー在籍14年の経歴を持ち、そのうち4年間はマーケティング・リサーチ部門に所属。その経験から、商品開発に関連する様々な課題についてより実践的な解説を行う。	専門教育科目	2年	後期	2
13	吉田 洋	簿記	民間企業で内部監査業務を行なった。税理士資格を有している。	専門教育科目	1年	前期	2

合計単位数

25単位

情報メディア学部情報メディア学科実務経験教員科目一覧（2025年度開講科目）

No	教員名	科目名	教員の実務経験と授業科目との関連	分野	学年	前後期区分	単位数
1	長谷川聡	情報メディア論	情報システム、人工知能システムの開発に関する実務経験と、情報システム部門としてコンピュータネットワークによる社内コミュニケーションの普及活動および実務利用の経験を有し、情報メディアのしくみと業務での利用の教育に活かしている。	専門教育科目	1年	前期	2
2	長谷川聡	プログラム演習Ⅰ	情報システム、人工知能システムの開発に関する実務経験を有しており、大規模システム開発の実践ノウハウおよび実務で培ったプログラミングの実践スキルを、本授業のプログラミング演習の教育指導に全面的に活かしている。	専門教育科目	1年	後期	2
3	石郷祐介	プログラミング入門	高校卒業者を対象にエンジニアを養成するフリースクールを立ち上げ、3年間のカリキュラムでプログラミング初学者を実務レベルでシステム開発できる人材に育てて就職させている。	専門教育科目	1年	前期	2
4	栗林芳彦	Web解析	広告会社に勤務した際に、Webの開発やプロモーションの作業に従事していた。その経験をもとに実践的な授業を展開したい。	専門教育科目	3年	後期	2
5	栗林芳彦	CM制作	25年間広告代理店で広告の業務に従事した。	専門教育科目	3年	後期	2
6	青山太郎	映像制作演習Ⅱ	映像制作に関する実務経験を有しており、その実務経験を本授業科目の課題の内容に活かした実践的な教育を実施している。	専門教育科目	2年	後期	2
7	青山太郎	ドキュメンタリー演習	ドキュメンタリー映像の制作に関する実務経験を有しており、その実務経験を本授業科目の課題の内容に活かした実践的な教育を実施している。	専門教育科目	3年	後期	2
8	青山太郎	ドキュメンタリーシナリオ	ドキュメンタリー映像の制作に関する実務経験を有しており、その実務経験を本授業科目の内容に活かした実践的な教育を実施している。	専門教育科目	3年	前期	2

No	教員名	科目名	教員の実務経験と授業科目との関連	分野	学年	前後期区分	単位数
9	大矢信吾	CAD	VLSIの製品開発におけるデジタル回路のマスク設計等においてCAD実務経験を有する。培った技術や知見、データ管理法などを基に幅広い領域でのCAD教育に活かしている。	専門教育科目	2年	前期	2
10	柴山 一幸	MIDI制作演習I	アーティスト、声優などへの楽曲提供(作曲、編曲)をしており、その実務経験を本授業科目のMIDI制作演習の内容に活かした実践的な教育を実施している。	専門教育科目	1年	後期	2
11	柴山 一幸	MIDI制作演習II	アーティスト、声優などへの楽曲提供(作曲、編曲)をしており、その実務経験を本授業科目のMIDI制作演習の内容に活かした実践的な教育を実施している。	専門教育科目	2年	前期	2
12	柴山 一幸	サウンドクリエーション	アーティスト、声優などへの楽曲提供(作曲、編曲)をしており、その実務経験を本授業科目のサウンドクリエーションの内容に活かした実践的な教育を実施している。	専門教育科目	2年	後期	2
13	山田 聡	グラフィックデザイン	DTPデザイナーとしての勤務経験を「グラフィックデザイン」の授業に活かしている。	専門教育科目	2年	後期	2
14	大内 啓之	舞台制作	実務として、舞台・催事の音響に多く関わっており、本科目「舞台制作」へ、経験を活かした実践的な教育を実施している。	専門教育科目	3年	後期	2
15	大内 啓之	サウンドプロダクション	実務として、舞台・催事の音響に多く関わっており、本科目「サウンドプロダクション」へ、経験を活かした実践的な教育を実施している。	専門教育科目	3年	後期	2
16	伊東 宣明	デジタルアート入門	美術家として、作品を国内外で多数発表しています。また展覧会企画者・デザイナーとして、チラシやフライヤーの制作の実務経験多数。	専門教育科目	1年	前期	2
17	伊東 宣明	Webデザイン	WEBサイト企画者、デザイナーとしての実務経験を有する。	専門教育科目	2年	後期	2

No	教員名	科目名	教員の実務経験と授業科目との関連	分野	学年	前後期区分	単位数
18	村山 聡江	システム開発論	大手モバイル通信事業会社にて、システム開発やアプリ開発をした実務経験を有する。また、プロジェクトマネージャーとして、プロジェクトを牽引した経験を有する。本講義では、企業における基本情報技術者試験合格レベルの知識の必要性を交えながら講義し、実際のシステム開発部門で発生しがちな事案や求められる人物像についても教授している。	専門教育科目	3年	前期	2
19	落合 洋文	日本語力Ⅰ（情報メディア）	大手外資系製薬会社研究所において新薬開発に従事した経験および数多くの著書の執筆者としての活動歴は企画書の作成実習に不可欠である。	基礎教育科目	2年	前期	1
20	落合 洋文	日本語力Ⅱ（情報メディア）	大手外資系製薬会社研究所において新薬開発に従事した経験および数多くの著書の執筆者としての活動歴は企画書の作成実習に不可欠である。	基礎教育科目	2年	前期	1
21	木村 亮介	芸術	企業における美術製作に関する実務経験を有しており、その実務経験を、本授業科目では「作品というものの多様性」また「作品制作のモチベーション」という観点から指導することで、作品制作における実践的な教育として実施している。	基礎教育科目	1年	後期	2

合計単位数

40単位